

高校生が運営するNPOが外国人労働者のための運動会を企画中！

日本で働く外国人&日本の高校生の国際文化交流運動会。「ソーラン節や盆踊りを通して日本を好きになってもらいたい。」そんな高校生の想いから立ち上がった企画です。

外国人労働者サポートのため高校生が立ち上げたNPO法人Adovo（東京・神戸 代表：松岡柊吾）は、日本で働く外国人を対象にした国際運動会を開催するためのクラウドファンディングを開始しました。

• 私たちについて



Adovo は、2020年12月高校生によって「ともに生き、学び合う『ともいき社会』を創る」という理念の基、設立された、日本で働く外国人の方のサポートや啓発活動を行う団体です。

「国際交流」「日本語教室」「啓発活動」の三つの軸に沿って、様々な面から日本で働く外国人への支援を行っています。メンバーはほとんどが高校生（全22名うち20名）であり、資金面や広報面など多くの点で失敗することも多くありますが、無鉄砲に頑張っています。

どうかよろしくお願いします！！

クラウドファンディングのページ→<https://readyfor.jp/projects/adovo0630>

Adovoのホームページ→<https://adovo.or.jp>

Adovoの詳しい説明↓

<https://adovo.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/Adovo.pdf>

リンクツリーでまとめました！

<https://linktr.ee/Adovo>



• 今回のプロジェクトについて



外国人労働者と、日本の中高生を招いて、**運動会**をやる、というのがこの企画です。

日本の伝統芸能・スポーツ（ソーラン節や盆踊り、相撲）、参加者の国の伝統芸能・スポーツ、ドッジボールや大縄跳びなどを通して、文化交流を深めます。

ご支援いただいたお金（最初は10万円から挑戦しています）を使って、体育館を借りたり、装飾をしたり、感染対策をしたりして、この運動会を開催したいと考えています。

また、このイベント（開催日時も場所もまだではありますが）メディアの方々を最大で10名をご来賓としてお招きします。詳しくは下のお問い合わせ先までご連絡ください。

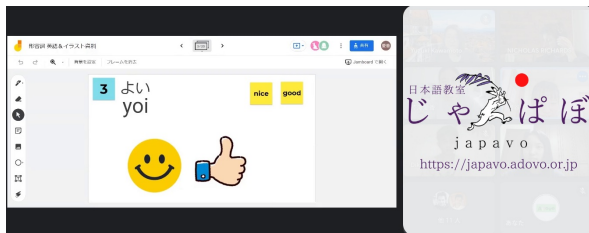
リターン等もたくさん設定していますので、ぜひご覧ください。

• 私たちの活動

Adovoは日本語教室や国際交流会、啓発活動を主として活動してきました。

日本で働く外国人がより日本で快適に過ごせるように。

歳が近い若者だからこそ、分かり合えることも多いはずです。



実際、マンツーマンで行う日本語教室では、趣味や音楽、映画の話で盛り上がるだけではなく、悩みを打ち明けられることも多々あります。ちなみに、日本語教室は技能実習生などを雇う企業を対象にしている、完全無料で提供しています！

しかしeラーニングシステムなども導入し、日本語能力試験N3・N4を見据えた本格的な授業を進めています。

国際交流会は今までオンラインで月一回のペースで開催してきました。ゲームやディスカッション、オンライン散歩などのプログラムで相互交流を深めるというもので、平均の参加者は30名程度！

この交流会をオフラインでやりたい！というのが今回クラウドファンディングを行っている運動会企画なのです！



• 最後に

まだ立ち上がったばかりだし、高校生がほとんどの団体で、お金がなかったり、広報の仕方がわからなかったり、時間がなかったり、様々な壁が立ちはだります

それを僕たちは持ち前の無鉄砲さで壊しながら進んできました。

まだまだ足りないところばかりですが、これからも頑張っていくつもりです！

ご支援をよろしくお願いたします。



Adovo一同

特定非営利活動法人Adovoのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/90063

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

特定非営利活動法人Adovo

本部 松岡 柊吾

メール：shugo@adovo.or.jp

電話番号：03-6759-0496

FAX：03-6759-0496